



有关中国环境问题的中日合作

菅原正孝

· NPO 法人“绿色地球网络 (GEN)”的工作内容

具体内容请参考本报告书高见邦雄的文章《草根环境合作的13年——以木·水·土为中心——》

· 大同市 GEN 的相关工作

NPO 法人“环境净化推进机构”（土壤浸透净化研究会）在海内外一直在做与土壤浸透法有关的技术开发和普及活动。在大同市，接受了 GEN 的合作请求，并就以下 2 点进行了技术合作并取得了成功。

①在大同市，确保 GEN 环境林中心的灌溉用水：将附近煤矿住宅排出的家庭生活污水进行土壤净化后，用作环境林中心的灌溉用水。这项工作一直运作得很好，还从没出现过问题。

②确保大同市近郊的煤矿住宅的饮用水：就是将中小煤矿的排水净化后作为饮用水的项目，在技术上取得了成功，也获得了必要的数据库。但是，根据政府的方针政策，这些小规模的煤矿已经被关闭了。

· 处理流向太湖的生活废水

· NPO 法人“OSU 亚洲环境技术及先端技术支援中心”的工作内容

· 大阪产业大学中日环境研讨会2002

· 大阪产业大学与中国协定大学的交流

我校与中国大学的协定包括：西安交通大学、复旦大学管理学院、大连理工大学、上海交通大学、华中科技大学、山东交通大学、贵州工业大学、天津理工学院、云南财经大学、延边大学、同济大学、上海外国语大学等20所大学。但就我个人来看，在环境这一方面，有直接交流的为以下3所学校。

①华中科技大学（原武汉城市建设学院，华中理工大学等合并）

就环境工程方面，从1995年开始由环境系的2-3名教师，1-2年举行一次集中讲义，并进行合作研究。

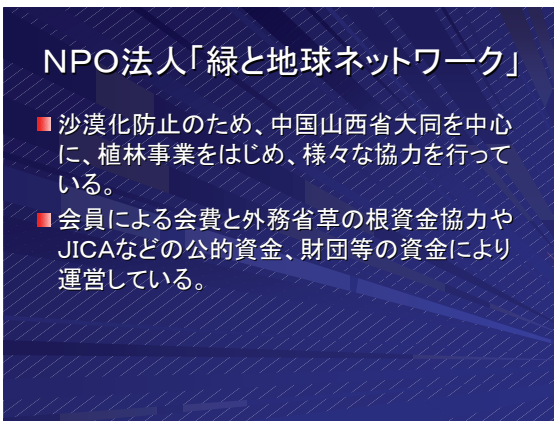
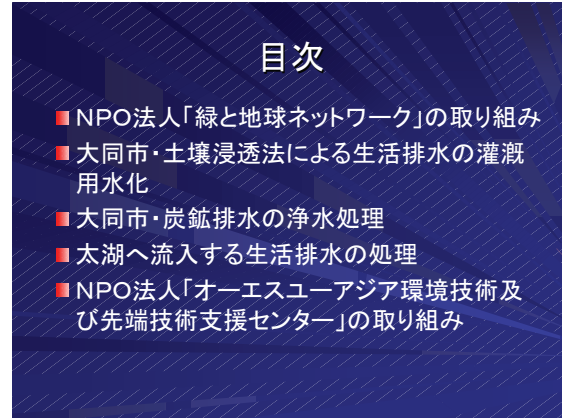
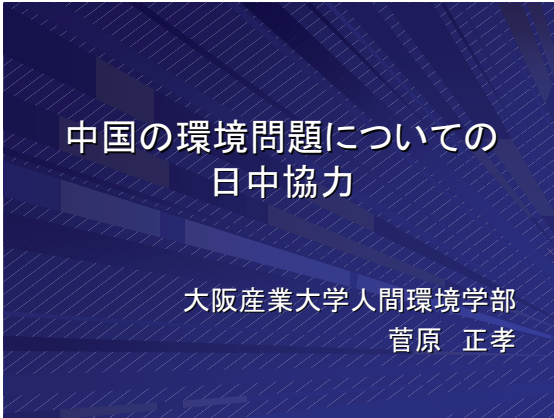
②上海交通大学

1997年开始与工学系（特别是机械方面）有相互交流活动。在环境方面，2002年在上海交通大学召开了国际环境专题讨论会，也有很多其他团体也有参加，从那之后每年都举行这样的专题研讨会。

③同济大学（上海）

在2001年就环境工程缔结合作关系，2003年在大阪产业大学召开的中日环境专题研讨会上同济大学的教员也有参加，从那以后到现在一直在进行共同研究。同济大学和清华大学是两所重点大学。

（榎根勇 执笔，陈青春 译）







大同市・環境林センター



大同市・環境林センター



大同市・環境林センター内温室



大同市・環境林センター内温室

中国・大同での協力

土壌浸透技術を灌漑用水確保のために利用。

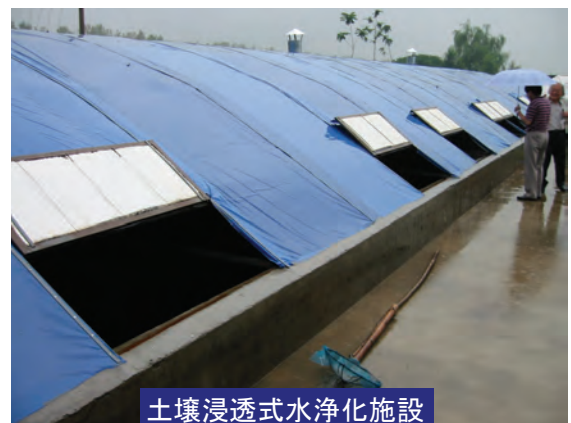
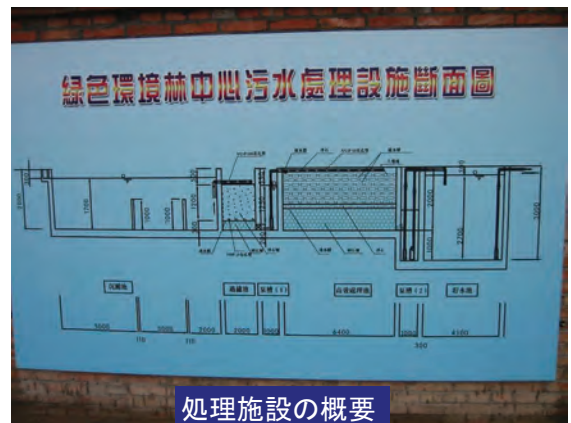
NPO「緑の地球ネットワーク」、「株式会社環境技術研究所」との共同実施

2003年6月22日
朝日新聞1面

**中国山西省大同市環境林センター
土壌浸透式水浄化施設**

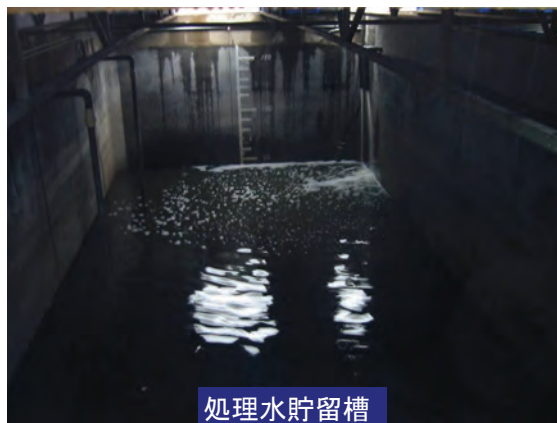
大同市郊外の住宅（汚水源） → 土壌浸透式水浄化施設 → 灌漑用水として利用

特定非営利法人 緑の地球ネットワーク、
株式会社 環境技術研究所、大阪産業大学





土壤上部の散水口



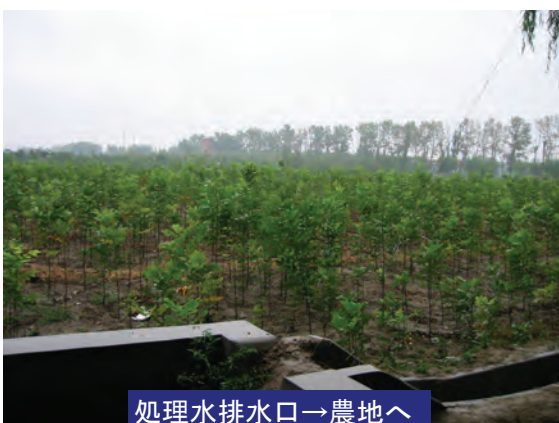
処理水貯留槽



処理施設制御装置



処理施設曝気用コンプレッサー



処理水排水口→農地へ



処理水排水口→観賞池(見学者用)

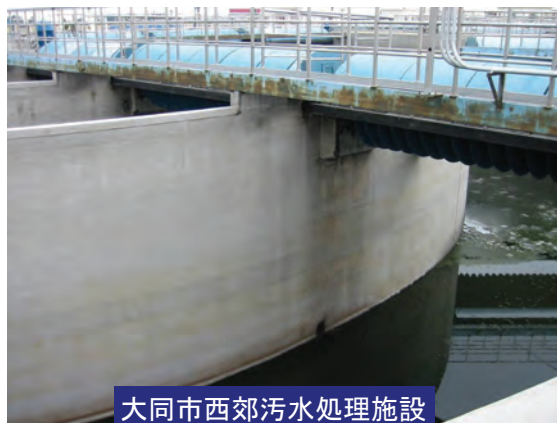
大同市土壤浸透式水浄化施設
流入原水の水質

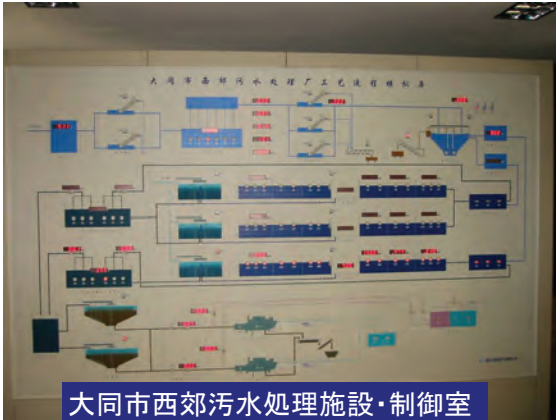
pH	7.7~7.9
CODcr(mg/L)	50.9~76.4
TOC(mg/L)	37.5~38.4
T-N(mg/L)	3.3~5.2
T-P(mg/L)	6.6~6.7

施設による除去率

CODcr	65~75%
TOC	79~80%
T-N	37%
T-P	54~56%

2003年9月4日、5日測定





大同市西郊污水处理施設・制御室



大同市西郊污水处理施設・概要



大同市・火力発電所



大同市工場群



大同市のホテル前・石炭燃焼に伴う大気汚染



大同市内・石炭燃焼に伴う大気汚染



大同市環境林センター・一般的な石炭ストーブ



大同市環境林センター・石炭



大同市郊外・雲崗石窟



大同市郊外・雲崗石窟



大同市郊外・雲崗石窟



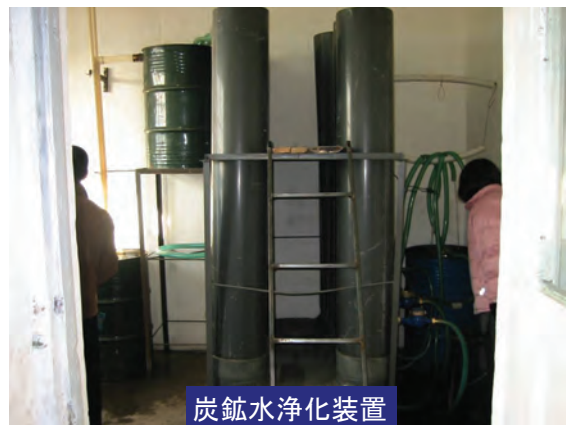
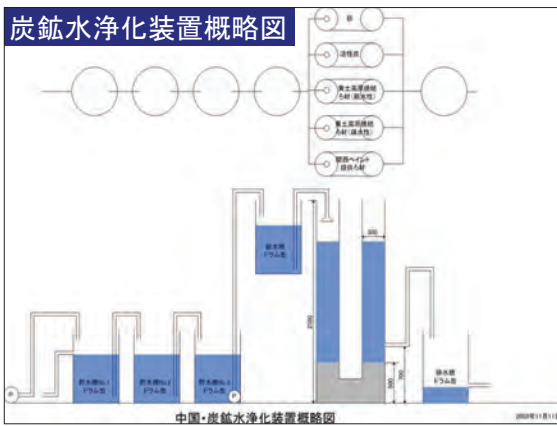
大同市郊外・石炭採掘場



大同市郊外・石炭採掘場坑道入口



大同市郊外・石炭採掘場周辺の住宅



炭鉱水浄化装置



炭鉱水浄化装置・炭鉱水流入口



炭鉱水浄化装置・炭鉱水流入口



炭鉱水浄化装置・制御装置



炭鉱水浄化装置・外側(流入ホース)



炭鉱水浄化装置・排水口



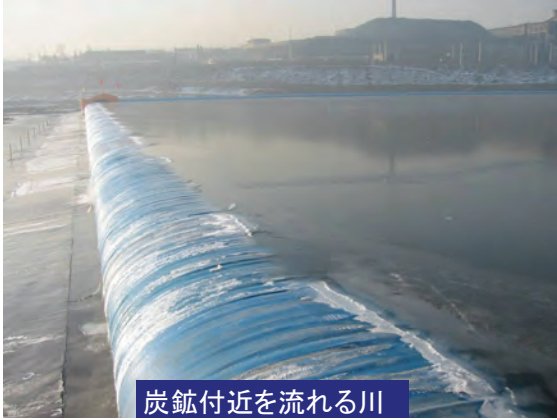
炭鉱・道路側のトイレ



炭鉱・道路側のトイレ



炭鉱・道路側のトイレ(し尿はそのまま川へ)





大浦鎮洋渚村 排水路(川?) 太湖へ



上海市内の道路



上海市内のゴミ箱



上海市・同済大学正門



上海市・同済大学キャンパス



上海市・同済大学キャンパス



上海市



上海市・東方明珠



上海市・外灘地区



上海市・東方明珠(テレビ塔)と黄浦江



上海市・蘇州河



上海市・外白渡橋



上海市郊外の下水処理場



上海市郊外の下水処理場



上海市郊外の下水処理場



上海市郊外の下水処理場



上海城市規画展示館・都市計画パネル



上海城市規画展示館・上海市内の模型



上海城市規画展示館・2010年万博計画



上海城市規画展示館・2010年万博計画



上海市リニアモーターカー模型(現在稼動中)


 Osaka Sangyo University
**特定非営利活動法人
 オーエスユーアジア
 環境技術及び先端技術
 交流支援センター**
 Exchange Support Center of
 Environmental and Advanced Technologies
 in Asia

設立趣旨

海外あるいは在日アジア人の積極的な行動力と発想

+

日本の起業家予備軍

↓

- ・新規事業への創出
- ・海外事業の進出支援
- ・外国人起業家の育成
- ・国内や海外との産学連携
- ・国際共同研究
- ・技術移転

主な事業内容

- ・アジア諸国との情報交換会や国際会議、シンポジウムなどの開催
- ・日中両国語環境によるウェブサイトの運営及びメールマガジン等によるアジア最新情報の提供
- ・国際共同研究や産学連携の支援
- ・国際合作を望む個人や事業主への新事業創出セミナーや海外視察ツアー及び留学
- ・在日アジア人との交流会の開催
- ・新規起業家に対するインキュベーションセンターなど事業施設の紹介、斡旋
- ・留学生、研修生及び在日アジア人への起業・創業支援
- ・会報及び出版物の発行

大阪産業大学日中環境フォーラム2002

2002年6月27日、28日

中国・上海の産官学関係者を招き、日中の環境問題とビジネスチャンスについて議論する。

第I部 シンポジウム

基調講演、パネルディスカッション

第II部 セミナー

中国側産官学プレゼンターによるセミナー（3部構成）

特別講演、名刺交換会

展示会

日中環境フォーラムの開催



- ・シンポジウム:「国際都市(大阪・上海)の環境問題とその連携を考える」
- ・セミナー:「WTO加盟後の中国上海の環境ビジネスチャンスを見る」
- ・展示会:「21世紀日中環境ビジネス展示会」



日中環境フォーラムの記事

読売新聞（2002年6月28日朝刊）



NPO法人の記事

日刊工業新聞（2002年6月18日朝刊）

大阪・上海産学協同交流セミナー

2003年2月、上海にて開催

- 上海の総合大学(上海交通大学、同済大学、復旦大学)との交流
- 上海に進出している日本企業による講演と見学



在上海の総合3大学との交流



株式会社マイツ訪問



(株)ダン(上海通暖紅針織有限公司)訪問



(株)ダン(上海通暖紅針織有限公司)工場見学



平成16年5月 特別講演「中国の環境問題」
NPO「緑と地球ネットワーク」高見 邦雄氏

How much are the membership fees ?

		入会金	会費(1口年額)
正会員	法人	20,000円	24,000円
	個人	10,000円	12,000円
活動会員	法人	—	12,000円
	個人	—	6,000円
	学生	—	3,000円
賛助会員	法人	100,000円	200,000円
	個人	50,000円	100,000円

正会員とはこの法人の目的に賛同して入会し、法人の活動を推進する個人及び団体です。
活動会員とはこの法人の目的に賛同して入会し、法人からのサービスを受取る個人及び団体です。
賛助会員とはこの法人の事業を賛助するために入会した個人及び団体です。